

平成29年度「働く女性活躍応援セミナー」

男性管理職セミナー

～女性の部下に、どう関わっていいのかわからない方に～

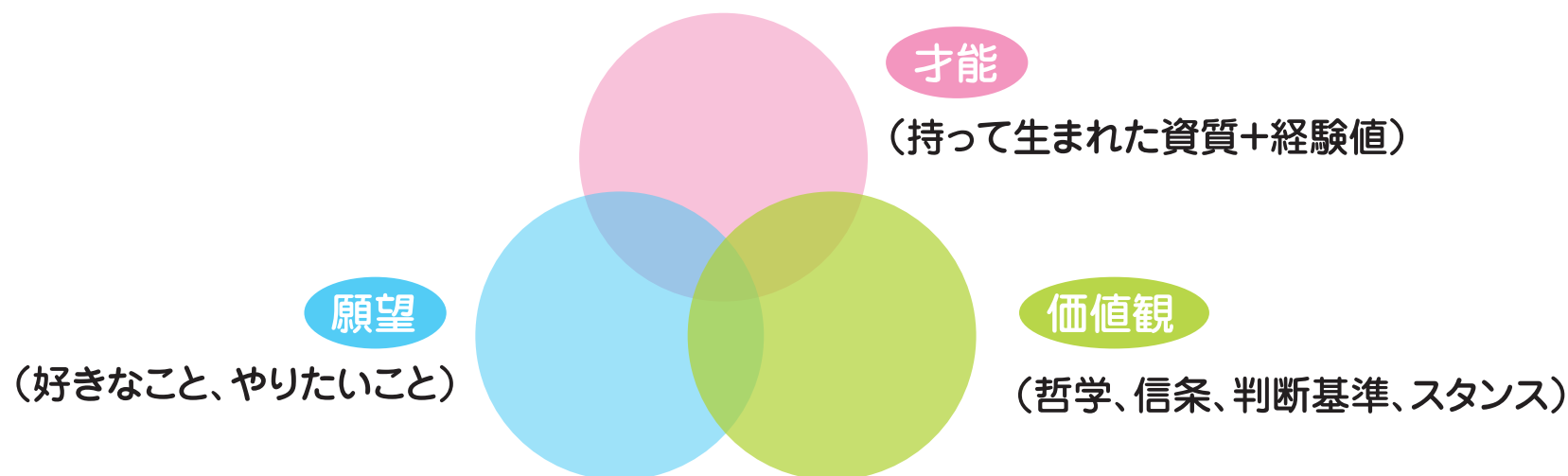
株式会社ビッグバン

山下 益明

女性のマネジメントと女性リーダーの育成方法

女性の強みを伸ばすためのキャリア形成について

- ① 強みとは 「才能(持って生まれた資質+経験値)」「願望(好きなこと、やりたいこと)」「価値観(哲学、信条、判断基準、スタンス)」を統合して形成されたもの



② 強みを伸ばすために

1) 才能(持って生まれた資質+経験値)

持って生まれた資質を探り出して磨く。経験値はそのために必要である。

2) 願望(好きなこと、やりたいこと)

人生のミッションステートメント(夢を文章化したもの)を作成する。面白そうなことに積極的にチャレンジし続けることが必要である(人生は一度限り)。

3) 価値観(哲学、信条、判断基準、スタンス)

人生のミッションステートメントを考えると同時に作成する。そのためには、人間力を高めるために有益な読書を行うことが効果的である。

女性のマネジメントと女性リーダーの育成方法

強みを伸ばすためのキャリア形成(デザイン)について



キャリアデザインで最も重要なのは、ビジョンの設定です。しかし、正解を求めれば求めるほど、ビジョンは見えにくくなります。その場合に活用できるのが、「やりたいこと(願望)」と「できること(能力)」です。

ビジョンを考えるには、自分の才能・動機づけ(られるもの)・価値観を知ることが重要です。そこをきちんと考えることにより、ビジョン(方向性)が見えやすくなります。

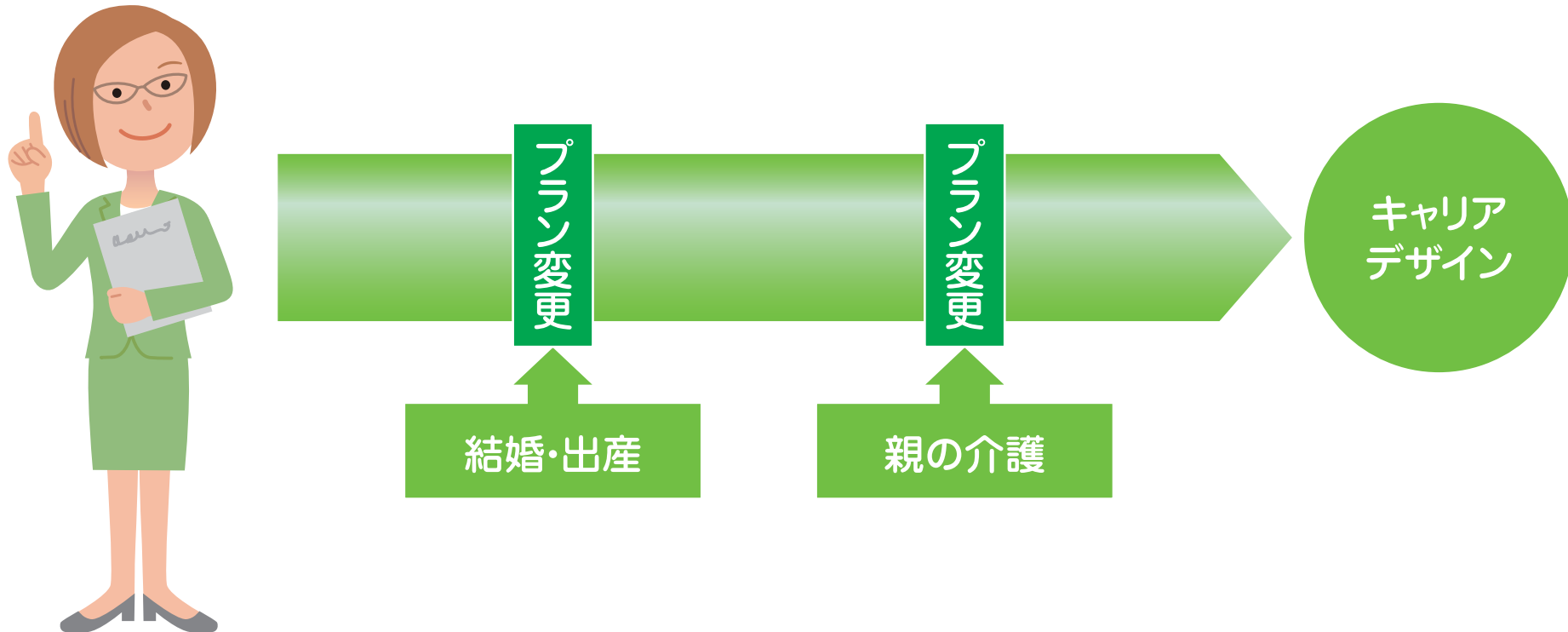


ただし、それでも見えない人は、「満足のいく幸せな人生を送る」といったビジョンにしてみましょう。

何が幸せか、ということに関しては、価値観などが反映されます。また、プランを作成するうえでは、日付を付けることが重要です。プラン達成によってキャリアアップ(成長)を図るには、時間も重要な要素ですし、スケジュールすることにより、夢追い人から脱皮できます。

女性のマネジメントと女性リーダーの育成方法

強みを伸ばすためのキャリア形成(デザイン)について



キャリアデザインは定期的に変えるものだという認識も重要です。ビジョンは大きく変えないにしても、プランは環境変化に応じて柔軟に変える必要があります。これは、環境変化が激しいほど変える必要があります。

また、一定の期間はプランを遂行し、達成状況を見ていく必要がありますが、個人的な事情(結婚、出産、親の介護など)は、仕事とは無関係に訪れます。それらの諸事情でプラン変更を余儀なくされることがあります。そういう節目では、ビジョンの確認からキャリアデザインを再度行ってみるのが有益です。

女性のマネジメントと女性リーダーの育成方法

女性のキャリア形成をサポートするために上司ができることは何か

①

必要とする

②

期待する

③

情報提供する

④

育つ
環境を作る
(ワーク・ライフ・
バランス等)

⑤

対話の
場を取る

